

ほぼたきHP版

大分大学教育学部

附属小学校

平成29年4月12日

入学式当日。ここ大分で入学式に桜があるのは滅多にないことです。咲き誇る桜が、まるで私たちと同じ気持ちで1年生を歓迎しているようでした。

本校では1年生から6先生までが縦割りのチームになって活動することが多くあります。掃除やチーム弁当、チーム遊びなど日常的な活動に加え、遠足や運動会などの行事などです。中でも6年生と1年生の結びつきは太く、入学式初日から学校生活に困らないように6年生が1年生のお世話をさせていただきます。

受付終了後、早速6年生が担当の1年生とその保護者の方に自己紹介をしました。

1年生の保護者のみなさんの安心した顔が印象的でした。そしてこんな言葉も。

「先生、うちの子も6年生になったら、あんな風に頼もしくなってくれるのでしょうか？」

もちろんです。6年生は1年生のお世話を通して多くのことを学びます。目の前の1年生と自分を重ねて、自分が一人で大きくなったのではないということを実感しながら学びます。そして、今の1年生もまた5年後にきっと同じ道を歩む中で多くのことを感じてくれることでしょう。人との関わりの中でしか学べない大切なことを我が附属小では大事にしています



1年生が緊張したり、困ったりしないように、先生に言われたことではなく、一人ひとりがその場に応じて考えて動いていました。